**代謝ケージ使用申込書**

申込日　　　年　　月　　日

**使用動物種**

使用予定の動物種にチェックをお願いします。

□ マウス

□ ラット

**利用料：¥1,050/ケージ・週**

原則として、1週間の利用で、1ケージあたり¥1,050の利用料が発生します。ただし、1週間以内の利用でも、複数回の洗浄操作を動物実験施設に依頼される場合は、追加の利用料（1ケージ・1回あたり¥1,050）が発生します。

※次項に、利用例を記載しますので、ご参照ください。

**使用希望期間**

年　　　月　　　日 ～　　　　　年　　　月　　　日

**使用ケージ数**

　　　　　　　　　　　　　ケージ

※使用希望日の1週間前までに動物施設事務室へ提出してください。

**使用者**

**使用者氏名：　　　　 所属：**

身分（○印）：教授・准教授・講師・助教・教員・医員・研修医・研究員・技術職員・

大学院生・学部生・研究生・その他

電話番号（内線）：

E-mail：

**責任者氏名（注1）：　　　　　　　　　　　　所属：**

**身分：**

代謝ケージの支払経費

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 財源名称  （注２） | ・予算中期大区分コード-予算中期中区分コード-予算科目コード  ・科研費の場合は課題番号-枝番 | 予算階層5名称またはコード |
|  |  |  |

（注1）：責任者には、利用者負担の支払いを行う教員（教授、准教授、講師、助教）を記入して下さい。

（注2）：利用者負担金として登録済みのものは略称名をご記入ください。

（代謝ケージ使用例１）

連続10日間の試験（利用）：2週間分（2回分）の利用料

（例２）

3日間で終わる試験（利用）を1週間に2回行いたいが、洗浄する時間がないので、動物実験施設に支援をお願いしたい。

→追加で1回分の利用料を利用者が負担すれば、動物実験施設が洗浄する。

（例３）

3日間で終わる試験（利用）を1週間に2回行いたい。時間はあるが、研究費がない。

→追加で1回分の利用料を利用者が負担できないので、利用者自ら洗浄を行う。

（例4）

3日間で終わる試験を2週間（14日間）に4回行いたい。

→本来は、2週間分（2回分）の利用料だが、追加で2回分の利用料を利用者が負担すれば、動物実験施設が洗浄する。

→本来はの2週間分（2回分）の利用料に加えて2回分の利用料を利用者が負担できなければ、利用者自身が洗浄を行う。